

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【上落合小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>令和5年度さいたま市学習状況調査の算数「知識・技能」に関わる領域において、市平均を大きく上回っている。しかしながら、問題文をよく読まず内容を理解しないまま問題に取り組み回答したであろう誤答が見られる。<指導上の課題>児童自身による、解答の見直しの仕方の指導が不十分である。	検算や見直しのポイントの指導についての指導の充実を図る。教科書に掲載の適用問題を解くことで基礎・基本の定着を図るとともに、スタディサプリやドリルパーク等のコンテンツを用いて、習熟度に合わせた問題に挑戦する機会を増やし、知識・技能の定着を図る。また、検算や見直しのポイントについても繰り返し指導する。【単元に1度以上実施】
思考・判断・表現	<学習上の課題>令和5年度さいたま市学習状況調査の算数「思考・判断・表現」に関わる領域において、市平均を大きく上回っている。しかしながら、問題文をよく読まず内容を理解しないまま、問題に取り組み、誤答であったであろう回答が見られる。<指導上の課題>授業において、児童が題意を捉えているかを確認する時間の確保が不十分である。	問題のどの部分が立式や解答に必要であるのかを理解して問題を読むことができるよう、必要な数に線を引いたり、単位等に丸印をつけたりして視覚的に捉えやすくする。特に、「もとにする量」の考え方については、系統立てて継続的に指導することで、倍や割合、単位量あたりの数についての考え方を確実に身に付けられるようにする。【単元に1度以上実施】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)